

このマニュアルは、オプション追加ライセンスを使用して、スコープコーダ DL350 の製品にオプションを追加する方法について説明しています。ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

梱包内容

次のものが同梱されています。万一、お届けした品の間違いや品不足などが認められる場合には、お買い求め先にご連絡ください。

品名	内容	個数
製品情報シート	オプションライセンスの形名と仕様コード、ライセンスキー、およびオプションを追加する DL350 の計器番号が記載されています。該当製品にオプションを追加するには、このシートに記載のライセンスキーが必要です。このシートを大切に保管してください。	1 枚
仕様コードラベル	オプションを該当製品に追加したことを証明するラベルです。オプションを追加したあとは、該当製品にこのラベルを必ず貼り付けてください。	1 枚
ユーザズマニュアル	本書	1 枚

オプションの追加が可能なファームウェアバージョン

ご購入いただいたオプションは、DL350 の以下のファームウェアバージョンに追加できます。

形名	DL350
ファームウェアバージョン	1.10 以降で、追加するオプションに対応したバージョン

オプションのインストール

オプションを追加する製品の確認

1. オプションを追加する DL350 の計器番号が、製品情報シートに記載されている計器番号と一致していることを確認します。
計器番号が一致していない DL350 に追加しようとすると、後述の操作 7 のときにエラーが表示されます。

DL350 の起動

2. DL350 の電源スイッチをオンにして、DL350 を起動します。
電源オンの操作については、DL350 のスタートガイド (IM DL350-03JA) をご覧ください。

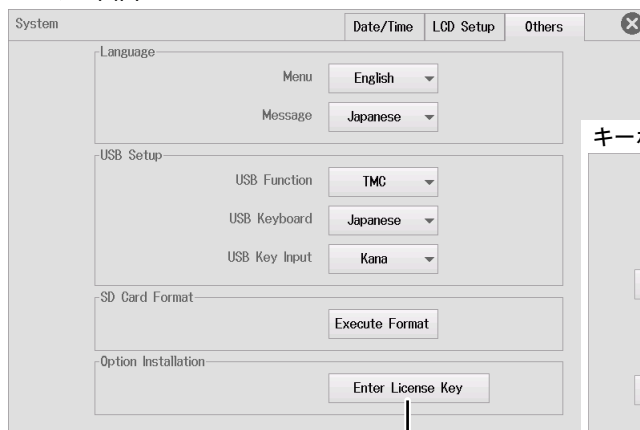
UTILITY_System メニュー

3. 波形画面の MENU から Utility[ユーティリティ] > System[システム] をタップします。システム画面が表示されます。
4. Others[その他] タブをタップします。

オプションの追加

5. Option Installation[オプション追加] エリアの Enter License Key[ライセンスキー入力] をタップします。キーボードが表示されます。

システム画面



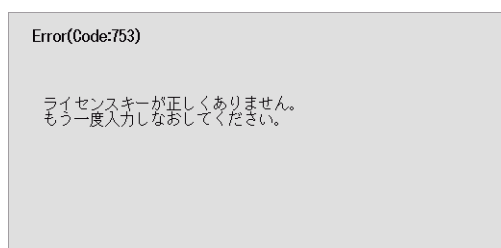
ライセンスキー入力 →

キーボード



ENTER

6. 表示されたキーボードを使って、ライセンスキーを正しく入力します。
 - ・ライセンスキーは、製品情報シートに記載されています。
 - ・DL350の周辺機器接続用USBコネクタ(タイプA)にUSBキーボードやUSBマウスを接続して入力することもできます。詳細については、DL350のスタートガイド(IM DL350-03JA)をご覧ください。
7. **ENTER** をタップします。追加オプションがインストールされます。
オプションが正常にインストールされると、システム画面が表示されます。
エラーが表示された場合、次の事項を確認してください。
 - ・オプションを追加するDL350の計器番号が、製品情報シートに記載の計器番号と一致していないとき
オプションの追加インストールはできません。
 - ・計器番号が一致しているとき
画面をタップしてエラー表示を消したあと、前ページの操作5から再度インストール操作をして、ライセンスキーを正しく入力してください。
 - ・計器番号が一致していて、ライセンスキーを正しく入力しても、エラーが表示されるとき
お問い合わせ先にご連絡ください。



注 意

インストールが完了し、システム画面が表示されるまでは、DL350の電源を切らないでください。
この間にDL350の電源が切れた場合、DL350が起動しなくなったりオプションなどの情報が失われたりすることがあります。

DL350の再起動

DL350を再起動してください。追加オプションを使用できるようになります。

システム情報の確認

オプションが追加されていることを確認するため、DL350のオーバービュー画面で、仕様コードを確認してください。

1. 波形画面の**MENU**から**Utility[ユーティリティ]>Overview[オーバビュー]**をタップします。オーバービュー画面が表示されます。

Note

DL350の銘板に記載のSUFFIX(仕様コード)は、工場出荷時のオプションの項目を示しています。オプションを追加したあとは、DL350のオーバービュー画面でオプションの項目を確認してください。

仕様コードラベルの貼り付け

オプションを追加したDL350には、製品情報シートと同梱の仕様コードラベルを必ず貼り付けてください。
貼る面を柔らかく乾いたきれいな布で清掃してから、ラベルを貼り付けてください。

Note

仕様コードラベルが貼付されていない場合、引き取り修理やその他のサービスで、該当製品のファームウェアを再インストールする必要があるとき、追加したオプションをインストールした状態で返却できないことがあります。

